

学校教育目標：自ら学び、心豊かに成長し続ける児童の育成 ～ きらり チャレンジ 六角っ子 ～



こうばい!

白石町立六角小学校 学校通信
第13号 令和6年11月8日
文責 校長 中武 友子



「きらり集会」のご参観、ありがとうございました!

枯れ葉舞う季節となり、朝夕には冬の気配を感じるようになりました。11月3日の「きらり集会」には、たくさんの保護者の方々にご来校いただき、大変ありがとうございました。多くの方々に参観していただき、子どもたちは張り切って活動を楽しむことができたようです。

オープニング



1・5・6年生による「ミッキーマウスマーチ」でスタート!演奏する5・6年生の間を1年生が行進して笑顔のプレゼント!

2年生の出し物



劇の中に、音読や九九、合奏、歌、マット運動の技の披露を入れて、元気いっぱいに発表しました。

3年生の出し物



素敵な合奏でスタートし、外国語や社会科で学習したことを楽しく工夫して発表しました。

4年生の出し物



総合的な学習の時間に学んだ「白石町のみんなにやさしいこと」をプレゼンテーションソフトを使って発表しました。

みんなで楽しもう



5・6年生企画の「もうじゅうがりゲーム」には、全校児童はもちろん、保護者や学校運営協議会の方々、職員も参加して、楽しく触れ合うことができました。

ふりかえりより

今日のキラリ集会は、みんなが笑顔で思い出に残る集会になりました。6年生は、1年生、5年生と一緒に開会式を盛り上げられてよかったです。2、3、4年生の出し物はおもしろかったので、手拍子をして盛り上げられました。もうじゅうがりゲームは保護者や地域の方と組んでよかったです。初めて話す方もいたけど、楽しく一緒にできました。次は、誰も残らないように組んでいきたいです。「ありがとう集会」でもやりたいと思います。6年大串さき

11月3日 第2回学校運営協議会開催

よりよい学校運営について「熟議」を行い、地域からサポートできることとしての提案をいただきました。「校外で行う生活科の見守りは呼びかけて地域の方に来てもらったら。」「ミシンや手縫いの支援はできる人がいそうよ。」「早目にアナウンスしていたら、その時間だけ来てくださる方がいると思うよ。」など…。子どもたちの学習活動がよりよくなるように考えて、ご提案いただきました。「連絡をもらったら、他の方にも呼びかけて、学校に来ますよ。」と言ってくださる方もいて、とてもとても有り難かったです。六角っ子たちをサポートしてくださる方を募集する方法を考えていくこととしました。

5・6年生 須古小との交流会

11月6日に、5・6年生が須古小学校に出かけ、須古小学校の5・6年生と交流会を行いました。最初に、六角小学校の子どもたちが、鍋島直正についてクイズを出しながら説明しました。次に、須古小学校の子どもたちが須古城について説明をし、案内をしてくれました。最後には、チャンバラを思いっきり楽しみました。どちらの学校の子どもたちも笑顔いっぱいの素敵な体験になりました。



須古小学校の人達は盛り上げるのも説明もとても上手でした。平井氏は2つも城をつくっていて驚きました。チャンバラをして、同じチームの須古小の人達と友達になれてうれしかったです。

5年 稲富かずと

須古にはいろんな有名な人がいて、すごいなと思いました。最初は龍造寺たかのぶさんについてあまり知らなかったけど、須古小からの説明で、知ることができました。チャンバラをして、須古小の人達との仲がよくなりました。中学生で会えるのが楽しみです。

6年 大串めい

たてわり 花いっぱい活動

11月7日に、縦割りグループで花の苗植えを行いました。ポットから苗を取り出す方法を下級生の手をとって教えたり、服にかかった土をはらってやったり、上級生から下級生への温かいふるまいがあちらこちらで見えました。また、花にかかった土をはらったりそっと水をかけたりと思いやりのある姿も見ることができました。温かい気持ちで植えた苗が元気に育ち、卒業式や入学式まで花をいっぱい咲かせてほしいと思います。



11月の生活目標

場に合ったことばをつかいましょう

「ひとつのことば」 北原白秋

ひとつのことばでけんかして	ひとつのことばでなかなかおり
ひとつのことばで頭が下がり	ひとつのことばで心が痛む
ひとつのことばで楽しく笑い	ひとつのことばで泣かされる
ひとつのことばはそれぞれに	ひとつのこころを持っている
きれいなことばはきれいな心	やさしいことばはやさしい心
ひとつのことばを大切に	ひとつのことばを美しく

友達と向き合う子どもたちの表情が、ひとつのことばで笑顔になったり、しかめっ面になったり、泣き顔になったり…。お子さんのつかっていることばはどうですか。子どもは深く考えずに知ったことばをつかうことがあります。お子さんのことばが気になるときは、そのことばがお子さんに定着する前に、ぜひ話題に挙げてください。